



コミュニティ推進スタッフがお届け

まちづくりルポ



問久宝寺出張所 TEL922-2233 FAX922-9967

「地域」が主体となってまちづくりを進めるために、校区内の市民の思いやまちづくりの方向性をまとめた「わがまち推進計画」。今回は来年度からの第3期計画の策定に向け、計画づくりに取り組む久宝寺小学校区まちづくり協議会の中島さんの活動を紹介します。

10年前に自治振興委員として町会活動を始めたことをきっかけに、久宝寺地区福祉委員会、校区まちづくり協議会の委員・役員として地域活動に携わってきた中島さん。福祉委員会の地域機関紙「かきつばた」の発行、久宝寺独自の住民懇談会「なんでも言わん会」の開催を担当し、「取材活動や運営を通じて、多くの仲間づくりができ、たくさんの方と交流が深められたのは、自身の何よりの財産となっています」と話され、人と人とのつながりを大切に活動されてきました。

今回のわがまち推進計画づくりでも「多くの住民の声、そして地域活動に取り組む皆さんの思いを集めた計画にしたい」と地域のつながりを大切にして取り組まれています。

計画づくりのワークショップの様子▶



インタビュー

久宝寺小学校区まちづくり協議会の副会長 中島さん

▶どのように計画づくりを進めましたか？

「久宝寺がこんなまちになったらいいな」をキャッチフレーズに、住民アンケートや住民懇談会を実施しました。その声をもとに、テーマを「美しいまち」「安心・安全」「子ども・高齢者」に定め、ワークショップを開催しました。

▶わがまち推進計画への思いを教えてください！

「わがまち推進計画」が、「いつまでも心豊かに住み続けたいまち久宝寺」のビジョンとなり、また、住民の皆さんをはじめ、計画づくりに参画された皆さんのつながりが、さらに広がり深まることを願っています。

